

# 今年度の主要な道路関係工事—— 舞鶴の活力と強靱化を推進

## “舞鶴若狭道” 福知山まで4車線化へ

“明日の舞鶴発展”には、基盤整備が不可欠です。舞鶴商工会議所では、毎年、港湾・道路・市街地整備などについて、要望活動を行っています。今年も多くの公共事業が予定されていますので、その内、道路を中心に主なものをご紹介します。

### 舞鶴若狭自動車道



私市丸山古墳（綾部市）からの「舞鶴若狭道4車線化事業」（NEXCO西日本の提供）

NEXCO西日本によって、舞鶴若狭自動車道の舞鶴西IC－福知山IC間で進められている4車線化事業については、平成18（2006）年に事業認可され、30年11月には舞鶴西IC－綾部PAの4.7kmが完成していました。

残る綾部IC－福知山IC間10.2kmについては、今年度末の4車線化を目指して工事中で、現在までに3か所のトンネルは舗装工事を除き完了。橋梁についても8か所のうち、2か所は舗装工事を除き完了しました。また、土工部（道路部分）も盛土や舗装工事等が進められます。

今後は、残されている舞鶴東ICと舞鶴西IC間10.7kmの4車線化の早期実現に向け、一層取り組みを強化しなければなりません。

### 国道27号西舞鶴道路

「国道27号西舞鶴道路（西舞鶴道路）」は、国土交通省によって事業が進められており、上安地区を起点に、途中で臨港道路上安久線を接続し、京田地区までの、延長4.9kmの4車線道路です。

西地区市街地の交通環境改善はもとより、京都舞鶴港と舞鶴西ICのアクセス向上による物流の効率化なども期待されています。

平成19（2007）年度に事業化され、現在までに各地区で用地取得や、道路築造工事が進められています。今年度は、「倉谷地区での改良工事」、「境谷地区でトンネル工事」等が進められる予定です。

### 小倉西舞鶴線（白鳥トンネル）

東・西市街地を結ぶ、主要地方道小倉西舞鶴線の白鳥トンネルは、狭隘で老朽化が進み「東・西地区市街地一体化のまちづくり」にとっても、交通安全上も大きな課題となっていました。

このため、白鳥トンネルを含めた延長1.4kmについて4車線道路とする事業が、京都府によって平成26（2014）年から進められています。

今年度は、「用地補償」と「道路築造に向けた地盤改良工事」が進められるとともに、いよいよ「トンネル本体の工事」に着手される予定となっています。